

寒河江市教育委員会会議録

令和4年7月22日 開会

寒河江市教育委員会

令和4年7月22日（金曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席者（4名）

教育長 佐藤 志津男

委員 鈴木 淳一

委員 國井 晴彦

委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（1名）

委員 高橋 まり子

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 今野 育男

指導推進室長 大竹 純

生涯学習課長 渡邊 健一

スポーツ振興課長 渡辺 智昭

○ 委員会日程

教育委員会日程

午前10時00分 開議

令和4年7月22日（金曜日）

寒河江市立図書館2階会議室

1 開会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議事

議第23号 令和5年度使用教科用図書の採択について

議第24号 寒河江市スポーツ推進審議会委員の任命について

議第25号 寒河江市教育委員会委員の辞職について

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

1 開 会 午前10時00分

○佐藤志津男教育長

それでは定刻ですので、ただ今から教育委員会を始めます。よろしくお願いいたします。

2 議事録の承認

○佐藤志津男教育長

初めに、前回会議録の承認についてお願いします。

(前回の会議録を回覧の上、署名を行った。)

3 教育長報告

○佐藤志津男教育長

ありがとうございました。続きまして教育長報告になりますが、6月23日以降の主な行事等を申し上げます。

6月23日9時30分から、定例教育委員会及び教育委員会協議会を寒河江市文化センターで開催しました。

14時から、醍醐小学校をお借りして行われた、令和4年度初任者研修市町村教育委員会における研修に出席しました。「初任者に期待すること～悩んだり困ったりしたときに思い出してほしいこと～」というテーマで、初任者に講話を行いました。その後、慈恩寺テラスに移動して、生涯学習課保科主事から慈恩寺についての説明をお聞きするとともに、「慈恩寺の四季」のシアター映像を視聴しました。

17時15分から、鈴木総務課長、芳賀補佐、今野学校教育課長と職員採用関係、人事関係等について協議しました。

6月24日9時50分から、村山教育事務所の笹原所長に同行し、故 佐藤恒雄先生の叙位、そして軽部孝夫先生の叙勲に同席しました。

6月26日8時から、さくらんぼウォーク・12kmコースに参加しました。約770名の参加がありました。

13時30分から、ハートフルセンターにおいて、第51回さくらんぼの都市（まち）さがえ全国俳句大会の表彰式及び記念講演に出席しました。全国から約5200句の応募があり、市長賞やそれぞれの選者による賞に賞状や記念品が贈られました。講演は、若手の作家として注目され「NHK俳句」の選者も担当されている高柳克弘先生のお話でした。

6月27日9時から、webexでマンデーミーティングが開催され、市長より、気温差も大きいので体調管理をきちんと行うこと、災害も心配されるので事前の対策をするようにとのお話がありました。

9時15分から、渡邊生涯学習課長と大江公ゆかりの地関連事業の進捗状況について報告を受け、内容の協議を行いました。

11時から、401会議室にてジョイントミーティングが開催され、3課の日程を確認しました。

16時から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野主任と三泉地区の方々からの要望事項

について報告を受け、今後の進め方について協議しました。

6月28日10時20分から、県総合運動公園陸上競技場で開催された西村山中学校陸上競技大会を参観しました。参加者は例年よりやや減っているとのことでしたが、各種競技に真剣に取り組む姿が見られました。

16時45分から、新型コロナ感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。ワクチンの接種率についての報告があり、寒河江市における5歳から11歳までの接種率が高い状況であること、ワクチン接種証明書のコンビニ交付について、県の無料PCR検査を7月末まで延長することなどが報告されました。

19時30分から、寒河江小学校体育館にて寒河江市学校施設整備計画説明会を実施しました。33名の方の参加がありました。また、読売新聞の取材もありました。主な質問としては、中学校の1校統合案にはパブリックコメントではほとんどが反対の意見だったのに、なぜ1校に決めたのか、1校にするメリットとデメリットは何か、建設費はどれくらいと算定しているのか、スクールバスの本数や経費はどのように計算しているのか、こうした説明会で出された意見や要望は今後の計画変更に反映されるのか、といった内容のものが出されました。また、登下校時の心配や不安についてもご意見がありました。学校の教育内容についても、これからどんな教育をしていくつもりなのか、といった質問も出されました。

6月29日8時40分から、醍醐小学校の市教育委員会訪問を行いました。学校経営概要説明、授業通覧、職員紹介、教育長挨拶、管理職等との懇談を行いました。授業参観では、子どもたちが課題に向かって一生懸命に取り組んでいる姿が見られました。懇談では、児童の自己肯定感の育成について、複式学級の指導について、醍醐学と地域との結びつき等について話題となりました。

14時20分から、山形新聞の黒田支局長から、学校施設整備計画説明会の状況や今後の進め方についての取材を受けました。

19時30分から、寒河江中部小学校体育館にて寒河江市学校施設整備計画説明会を実施しました。24名の方の参加がありました。ご意見としては、大規模になることに不安はあるが、子どもたちのメンタルケアをしっかりとやりながらいい学校をつくってほしい、統合後の施設の利用をきちんと行ってほしい、というものが出されました。また、計画の策定や進め方に問題がある、地域のことを考えると小学校の統合には反対である、中学校の1校案というのは問題があり反対であるという意見も出されました。

6月30日8時50分から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野主任と打合せを行い、「学校施設整備計画説明会」で出されたご意見やご質問等について「市報」に掲載すること、また、説明会の記録については順次寒河江市のホームページに載せていることを「さくら連絡網」で保護者に周知することとしました。

11時50分から、今野学校教育課長から定例監査の報告を受けました。

14時15分から、大江町中央公民館で開催された西村山地区研究主任会研修会を参観しました。山形大学の鈴木貴子准教授の「学校研究の進め方・深め方」の講義の後、グループに分かれて研修が行われました。それぞれの学校の研究内容について発表するととも

に、課題と感じていることなども出し合いながら有意義な研修が行われていました。

19時30分から、柴橋小学校体育館にて寒河江市学校施設整備計画説明会を実施しました。28名の方の参加がありました。主なご意見として、次のようなものが出されました。統合により地域から学校がなくなると地域はすたれていってしまう。また、子どもの数が減っていくことを前提に話をしているが、学校の統廃合計画は、地域の活性化や子育てへの手厚い支援を行ってきた寒河江市の政策と矛盾するのではないか。中学校を1校にした場合、いじめや不登校の問題が心配である。また、学力向上という点でも不安がある。登下校、特に冬場の登下校に関して、スクールバスや自家用車での送迎が考えられるが、交通渋滞や時間がかかることが予想される。統合の際の子どもたちのメンタル面でのケアにも十分に配慮して、子どもたちにとっていい学校を作してほしい。

7月1日9時から、山形新聞の黒田支局長から、「学校施設整備計画」説明会が一巡したということで、取材を受けました。説明会での主な質問や意見等について、また、今後の進め方に関してお話をしました。

10時40分から、石垣図書館館長から、市立図書館夏まつり小学生ビブリオバトルについて説明を受けました。

11時05分から、西根小学校ガス回転釜修繕の入札を執行しました。

11時40分から、スポーツ振興課笹原補佐から、第60回山形県スポーツ推進委員研究大会の説明を受けました。

14時から、定例課長会がwebex会議で行われました。市長からは、電力不足への対応として市役所としても一歩踏み込んだ対応を行うようにすること、大雨や台風等の災害への対応の準備をしておくことなどのお話がありました。また、高齢化の現状と介護予防の必要性について及び寒河江市生活・経済支援対策本部の設置について協議されました。

15時05分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。6月の市内の感染者が125名であり、30代以下が65%を占めること、令和2年11月から令和4年6月までの感染者数の累計は1366人であることなどが報告されました。

18時から、寒河江市技術交流プラザにて、西村山校長会から依頼があった研修会で講話を行いました。

7月2日14時50分から、白岩小学校にて白岩小の保護者を対象に、寒河江市学校施設整備計画説明会を実施しました。約30名の方の参加がありました。ご意見やご質問等はネットで受け付けることとしています。

7月4日9時から、webexでマンデーミーティングが開催され、市長より、危険な暑さが続いており、天候もめまぐるしく変化する。大雨や雹などの異常気象に留意するとともに、熱中症にも十分に注意してほしいとのお話がありました。

7月5日15時から、千葉補佐から第1回部活動地域移行に関する検討会議について説明を受け、内容を確認しました。

16時から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。熱中症予防とコロナ感染防止について、特にマスクの着脱に関する説明がありました。また、3月からの感染者数について、幼児や小学生の感染が多かった状況が報告されました。

16時30分から、山形新聞の黒田支局長の取材を受けました。学校施設整備計画について、説明会で出されたご意見や今後の進め方についてお話をしました。

7月6日10時30分から、山形新聞の黒田支局長の取材を受けました。

11時から、寒河江市校長会にZoomで参加しました。「教育長だより（第3号）」をもとに、学校施設整備計画、創意工夫ある教育課程、働き方改革の推進等についてお話ししました。

7月7日13時10分から、西川町を会場に西村山市町教育委員会連絡協議会理事会・総会・研修会が開催されました。総会では、令和3年度事業報告及び収支決算、令和4年度事業計画及び収支予算について承認され、その後の研修会1では県教育庁スポーツ保健課の石田課長補佐を講師に「部活動地域移行の現状と課題」について協議し、研修会2では歴史文化資料館と安中坊関連史跡を見学させていただきました。

7月8日15時から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。県内でも5日以降は連日100人を超える感染者が確認されており、感染が拡大方向にあることが報告されました。

15時30分から、防災危機管理課大沼課長補佐より、市地域防災計画の主な修正点について報告を受けました。

7月10日12時45分から、グリバーさがえで開催された、さがえトライアスロンフェスティバルを参観しました。

7月11日11時から、ジョイントミーティングを行い3課の日程を確認しました。

13時30分から、中部小外7小中学校配置デジタルモノクロ複合機賃貸借の入札を執行しました。

7月12日8時50分から、陵南中学校の市教育委員会訪問を行いました。授業通覧、教育長挨拶、学校経営概要説明、管理職等との懇談を行いました。授業参観では、それぞれの学年に応じたいい雰囲気で行われている様子を見ることができました。概要説明では、働き方改革への取り組みの状況が説明されました。懇談では、働き方改革について、学力について、不登校生徒への対応について、コミュニティ・スクールの活用等について話題となりました。

13時50分から、日本PTA全国研究大会山形大会の大会役員の佐藤様と國井様が来庁され、案内をいただきました。

16時から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。7月の感染者数は12日までで51名となり、そのうち22%が10歳未満であること、BA・5の割合が高くなっていることなどが報告されました。県内でも本日236名の感染者が確認されとのことでした。

7月13日13時から、県教育庁教職員課の須崎課長が来庁され、ICTの活用状況について視察されました。

15時から、第1回寒河江市立中学校部活動の地域移行に関する検討会議を市立図書館で開催しました。スポーツ保健課の石田補佐より「山形県における運動部活動改革について」というテーマで説明をいただき、その後グループに分かれて課題や疑問点等を出し合

いました。様々な課題はあるものの、現状を考えた時に部活動が地域移行の方向に進むことについては一定のご理解をいただきました。

7月14日14時から、市文化センターにおいて、第1回寒河江市教育事務評価委員会議を開催しました。3名の委員の方々に委嘱状を交付した後、各担当より令和3年度に実施された31の事業について説明させていただき、質問を受けました。

17時40分から、渡邊生涯学習課長から、大江公関連事業、慈恩寺コンサート、公民館の活用等について報告を受けました。

18時15分から、少年少女発明クラブ設立の進捗状況について、鈴木推進員から報告を受けました。

7月15日8時50分から、陵東中学校の市教育委員会訪問を行いました。学校概要説明のあと授業通覧が行われましたが、次の会議の出席のため途中で退席させていただきました。

10時30分から、議会会議室において開催された寒河江市と町会長連合会との懇談会に出席しました。教育委員会関係では、三泉地区の秋場理事より学校施設整備計画に関して、小学校の統廃合は地域とも密接に結びついていることであるので、丁寧に説明し地域の人たちの理解を得ながら進めてほしいというご意見が出されました。

13時10分から、村山教育事務所にて笹原所長から事務所長等会議で検討された事項等について説明を受けました。働き方改革の整理のためのアンケート、男性職員の育児休暇・休業の取得促進、若手教員育成についてなどの案件がありました。

14時から、村山総合支庁西庁舎で開催された西村山教育懇談会に出席しました。笹原所長から「教職員の人材育成を踏まえた、働き方改革の推進」というテーマで講話をいただき、西村山地区の小中学校の校長先生方が5つのグループに分かれて、教職員の育成と働き方改革の推進について、自校の実践等を発表しながら討議を行いました。中学校長のグループに参加しましたが、各校とも具体的な実践を進めていることが感じられました。

16時45分から、西村山地区の1市4町の教育長と7中学校の校長先生方とで「休日の部活動の地域移行」について、現状や課題の確認、今後の方向性や進め方等について意見交換を行いました。

7月19日8時50分から、寒河江中部小学校の市教育委員会訪問を行いました。授業通覧、教育長挨拶、学校経営概要説明、管理職等との懇談を行いました。授業参観では、子どもたちが先生方の問いについて意欲的に考えている様子が見られました。また、学習に向かう姿勢やルールも身につけていると感じられました。懇談では、大規模校であることを生かした学校経営が機能し若手教員も生き生きとしていること、働き方改革について、学力について、配慮が必要な子どもへの対応について等が話題となりました。

13時10分から、webexで週間ミーティングが開催され、今週の予定について確認されました。市長より、子どもや高齢者施設で感染が拡大している状況があるので注視していくようにとのことのお話がありました。

13時20分から、議会会議室において、西根小醍醐小空調施設整備の入札を執行しました。

14時から、市文化センターで開催された中央公民館運営審議会に出席しました。審議委員の方々に委嘱書を交付するとともに挨拶を行いました。市公民館連絡協議会の宮川会長を座長に令和4年度中央公民館運営方針と事業計画について協議しました。コロナ禍の中でも、工夫しながらできることをやっ行ってこうという前向きな審議が行われました。

17時20分から、休日の部活動の地域移行について、15日に実施した西村山地区の中学校長と教育長との意見交換会の内容について担当者と情報共有し、今後の動きについて確認しました。

7月21日9時から三泉小学校、10時05分から醍醐小学校、10時15分から高松小学校において、学校施設整備計画の保護者向け説明会を実施しました。

○佐藤志津男教育長

以上で教育長報告を終わります。何か質問ございましたらお願いします。

○鈴木多鶴子委員

ただいまの説明の最後の方ですけれども、三泉、醍醐、高松小学校において学校施設整備計画の保護者向け説明会に行つての参加者の反応はどうだったのでしょうか。

○佐藤志津男教育長

今回は学校行事の間とか、その前に時間を取ってもらいました。ただ20分くらいしか取れなくて、例えば高松小学校ですと水泳大会の日だったのですが、高学年が終わって低学年が始まる間の20分くらいを使つて行つております。あと三泉小も水泳大会の前の20分くらいを使つてということだったので、こちらから説明させていただいて、あとはネットで直接ご意見をいただくというふうな形にして、受け付けているというような状況です。各会場とも20数人から30人ぐらゐの保護者の方がご出席してくださいました。

○鈴木多鶴子委員

それに対しても今までのように、意見などを公表していくのでしょうか。

○佐藤志津男教育長

ご質問には、ホームページに掲載などして回答していきたいと思ひます。

4 議 事

では、他にないでしょうか。なければ、これより議事に入ります。最初に、議第23号「令和5年度使用教科用図書の採択について」を議題とします。それでは事務局より説明をお願いします。

○今野育男学校教育課長

それでは説明いたします。議案書の1ページをご覧ください。議第23号「令和5年度

使用教科用図書の採択について」、寒河江市立小中学校の令和5年度に使用する教科用図書を採択する必要がありますので、提案するものであります。市町村立の小中学校で使用される教科書の採択の権限は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律や、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律等により市町村教育委員会にあります。また、採択にあたっては、市町村の区域またはこれらの区域を合わせた地域を採択地区と設定し、地区内の市町村が共同して種目ごとに同一の教科書を採択することになっております。そこで、一昨年度と昨年度、西村山地区内の市町立の小学校中学校において使用する教科書の採択について、協議を行うことを目的とした西村山地区教科用図書採択協議会を設け、研究員の代表者から研究した結果に基づき、報告されたものについて、委員の皆様から審議していただき、教科書を採択していただきました。2ページを開いて頂き、別紙1をご覧ください。令和5年度使用教科用図書小学校の一覧です。小学校の教科書は令和2年度に採択された令和5年度までの4年間、この一覧にある教科書を引き続き採択することとなっております。続いて3ページの別紙2、令和5年度使用教科用図書中学校の一覧をご覧ください。中学校の教科書については、令和3年度に採択され、小学校同様、令和6年度までの4年間引き続き採択する形となっております。

1ページに戻りまして、特別支援学級用教科用図書について申し上げます。特別支援学級では、文部省著作の特別支援学校用（小・中）教科書、山形県教育委員会が調査研究した一般図書を教科書として使用することができます。他に選べるものがない教科書で、教科書と一般図書がありますので、これらも合わせて採択して頂け頂けますようお願いいたします。以上、よろしく願いいたします。

○佐藤志津男教育長

ただいまの説明について、質疑、意見等はありませんか。

○佐藤志津男教育長

なければ、採決したいと思います。議第23号「令和5年度使用教科用図書の採択について」を原案のとおり決定することにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

○佐藤志津男教育長

議第23号は、原案のとおり決定されました。次に、議第24第「寒河江市スポーツ推進審議会委員の任命について」を議題とします。それでは、事務局より説明をお願いします。

○渡辺智昭スポーツ振興課長

議第24号「寒河江市スポーツ推進審議会委員の任命」について、ご説明申し上げます。4ページをご覧ください。任期満了に伴いまして、寒河江市スポーツ推進審議会設置条例第5条の規定により、9名の委員を任命しようとするものです。

9名のうち市医師会代表の三浦民夫さん。上から三番目の市スポーツ推進員会代表の大阪昇さんの2名が新規の委員になります。その他、市スポーツ協会代表の遠藤さん、市校長会代表の原田さん、市総合スポーツクラブ代表の柴田さん、市スポーツ少年団代表の芝崎さん、寒河江青年会議所代表の増川さん、障がい者関係代表の本橋さん、市民枠としてとして元公募委員になりますけれども竹田さん、この7名が再任名になります。なお任期は令和4年8月1日から令和6年7月31日までの2年間でございます。よろしくお願いいたします。

○佐藤志津男教育長

ただいまの説明について、質疑、意見等はありませんか。

○佐藤志津男教育長

なければ、採決したいと思います。議第24号「寒河江市スポーツ推進審議会委員の任命」を原案のとおり決定することにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

○佐藤志津男教育長

議第24号は、原案のとおり決定されました。次に、議第25号「寒河江市教育委員会委員の辞職について」を議題とします。なお、この件につきましては人事案件ですので会議を公開しないこととしたいと思います。いかがですか。

(一同、異議がない旨の返答)

○佐藤志津男教育長

それではこの案件につきましては、会議を公開しないことといたします。

(議第25号について審議)

○佐藤志津男教育長

それではこれより、議第25号「寒河江市教育委員会委員の辞職について」を採決いたします。本案は、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

○佐藤志津男教育長

議第25号は、原案のとおり同意されました。

本日の議案は以上になりますが、皆さんの方から何かございますか。なければ以上で、教育委員会を閉会したいと思います。

5 閉 会 午前10時42分